

上野動物園で活躍するはかり

～ゾウ・ニホンザル・ツキノワグマ～



早いもので 2017 年ももう残りわずかじゃな。

上野動物園では、2017 年 6 月にジャイアントパンダ『シャンシャン』が誕生し、12 月 19 日からは母親『シンシン』とともに屋内展示場で公開されておるのう。

すくすく育てるためにはエサの量の調整や体重管理が必要じゃ。

上野動物園では動物の体重計測にクボタのはかりを採用頂いておるところも多いんじゃよ。

数年前にもこのメルマガでも紹介したんじゃが、今も動物たちはクボタのはかりに載ってくれておるかな・・・

上野動物園に行ってクボタのはかりに載ってくれているか見てきました！
ご使用頂いているのはゾウ・ニホンザル・ツキノワグマが生活する 3 箇所
で、まずはゾウのところから紹介します。

重量表示器



ここでは、ゾウの運動場の地面に設置されており、警戒することなく体重計測箇所に載れるように工夫しているのよ。

来園者にゾウの体重と名前が見えるように表示器が設置されてます。

こちらは、ウタイちゃんで 2,730kg !



次々に載ってくれてるね。



こちらはダヤーで 4,120kg !

さすが、ゾウは大きくて 3 トンから 4 トンぐらいあるね !



ゾウのはかりを設置することになった目的について恩賜上野動物園
教育普及課 教育普及係長の鈴木さまにお話を伺ってみました。

『一つ目の最大の目的は健康管理ですね。二つ目にはゾウの大きさや重
さをお客さんによく知ってもらいたいというのが大きいです。

ですので、来園者からよく見えるところに設置して、重量も大きく見せ
るようにしました。ゾウってどれぐらいの重さがあるんだろう？って
いうのはよく聞かれますので、3 トンから 4 トンぐらいあるんだよ～
という会話ができ、教育普及的な効果も大きいと思います。』



リアルタイムで、その時の
ゾウの体重が分かるという
のは子供たちの知的好奇心
にも影響しそうね !





つぎに向かったのは、ニホンザルが生活するサル山です。



サルが載ってくれているのが、止まり木タイプの体重計です。

こちらは 9kg のおサルさんですね。

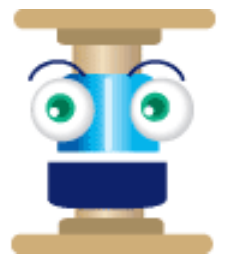
飽きちゃったのか、なかなか載ってくれなかったんだけど

ちょうど良いタイミングの時をパシャリ★

そして最後はツキノワグマです。



12月から4月頃に冬眠するツキノワグマ。



体重計はその冬眠ブースの床面に設置されており、冬眠中のツキノワグマの体重が見れるようになっています。この時は11月下旬だったので、ツキノワグマもまだ盛んに活動中だったよ。



今頃は冬眠して、重量も表示されているかもしれないね。



パンダを見に行かれた方は、クボタのはかりを見つけて動物たちの体重も見てみてね♪



上野動物園に限らず北海道から九州まで色んな動物園でクボタのはかりが活躍してるよ！そちらも見つけてみてね☆

